

プログラミング
学習用ソフト
スクラッチ
Scratch
**スクラッチ
ジュニア**
ScratchJr

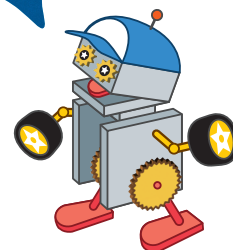
プログラミングの 体験イベント してみませんか？

プログラミング体験会 出張イベントのご案内

2020年より、小学校の新指導要領にプログラミング学習が盛り込まれました。

一人でも多くの児童がプログラミングの楽しさを感じてもらえるように、児童が集まる様々な施設に講師と必要な機材を派遣しています。

小学校、学童保育、放課後デイサービス、就労移行支援事業所などの教育施設および学習塾、大型ショッピングモールなどの商業施設で出張プログラミング体験イベントを実施します。必要な教材やパソコンなど、すべて準備し持込みで授業を行います。机と椅子、電源があれば開催可能ですので安心してご相談ください。



●オリジナルキャラ
「ROBOMARU」



●宣伝チラシ



●過去のイベントの様子 イベント動画はこちらから → <https://vimeo.com/880075951>



動画はこちらからも

スクラッチ (Scratch) とは



MIT(マサチューセッツ工科大学)メディアラボで開発された教育用プログラミング言語で、多くの教育現場を中心に広く普及している、無料で利用できるプログラミング学習教材です。ゲームやストーリー、プレゼンなど自由自在につくりあげることができ、作品を世界に公開できる場も用意されています。

スクラッチジュニア (Scratch Jr) とは



スクラッチジュニアは上記スクラッチを簡略化したもので、対象年齢がスクラッチの8~16歳に比べて、5~7歳と低年齢向けに開発されています。また文字が読めなくても操作できるようにブロックにはアイコンが描かれているなど、未就学児にも扱いやすくなっている特徴もあります。

スクラッチとプログラミング学習

スクラッチやスクラッチジュニアは様々なブロックを組み合わせることでプログラムを定義することが可能で、簡単に分かりやすいプログラムを作成することのできる、初めてプログラミングを学ぶ人向けのアプリケーションです。

またスクラッチはSTEM教育(科学・技術・工学・数学)を促進するためのプラットフォームとしても注目されており、プログラミング学習を通して、論理的思考力や課題解決力などのプログラミング的な思考力、アイデアを形にしていくことで創造性や想像力などのクリエイティブな思考力を育み、プログラミングを楽しみながら学んでいくことができます。

イベントの詳細は裏面

イベントの流れ

(スクラッチの場合)

《イントロダクション》

本日の内容の説明とパソコン・マウス操作の説明

《基礎編》

キャラクターを上下左右に動かすプログラムやランダムに動かすプログラムを作成
簡単にプログラムできることを体感してもらいます

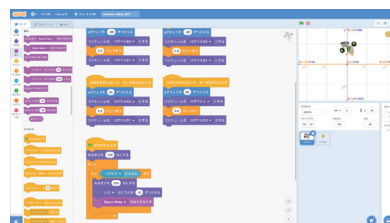
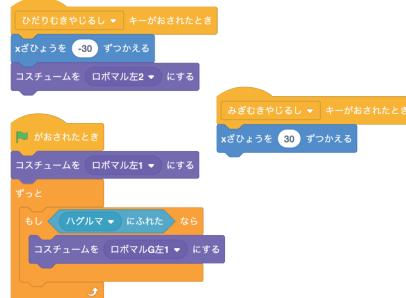
《進化編》

キャラクターが触れたら色が変わるなどのプログラムや
アニメーションのように動かすなど、基礎編で作ったプログラムを進化させます

《デモンストレーションとゲーム》

スクラッチのプログラムを用いたドローンの自動飛行の実演や
スクラッチで作ったゲームを体験してもらいます

●スクラッチ ブロックのイメージ



所要時間

1回60分

対象学年

小学1年生～小学6年生 (スクラッチ) 4歳～7歳 (スクラッチジュニア)

最大人数

親子10組 20名 または 10人程度 (お子さまのみ場合)

必要備品

長机 12 / 椅子(パイプイス等) 22 / 電源(コンセント)

基本料金

(出張場所に応じて別途交通費が発生します)

出張費・運営費

(講師およびアシスタントスタッフ2名派遣する場合)

33,000円(税込)～

3回開催 (1日の場合)
×3回 99,000円(税込)～

コンテンツ管理費

(持込パソコン(10台)やモニターを含む教材の管理費)

33,000円(税込)～

お問い合わせ先

<https://zacknet.jp/contact/>



株式会社 ザック 担当: 赤尾

TEL: 080-3285-4416 メール: zack@zack-web.jp

お問い合わせは
こちらからも

